

桃花台タウンセンター

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

届出概要

開店時刻を午前10時から午前9時に繰上げ、閉店時刻を午後8時から午後9時に繰下げる。これに伴い、来客駐車場利用時間帯を午前8時30分から午後9時30分までとする。(法附則第5条第1項)

届出事項

1	届出年月日	平成17年7月19日		
2	店舗名称	桃花台タウンセンター		
	店舗所在地	小牧市古雅1-1		
3	変更をする日	平成17年8月1日		
4	届出事項	変更前	変更後	
(1)	設置者	名称	中央三井信託銀行株式会社	
		代表者	代表取締役 田辺 和夫	
		住所	東京都港区芝3-33-1	
		備考	なし	
	小売業者	名称	ユニー株式会社	変更前に同じ
		代表者	代表取締役 佐々木孝治	同
		住所	稲沢市天池五反田町1	同
		備考	他23名	同
(2)	店舗面積	14,654 m ²	同	
(3)	駐車	位置	別紙図面のとおり	
		台数	869 台	
	駐輪	位置	別紙図面のとおり	
		台数	236 台	
	荷捌	位置	別紙図面のとおり	
		面積	726.0 m ²	
	廃棄	位置	別紙図面のとおり	
		容量	151.1 m ³	
(4)	営業	開店時刻	午前10時(年間3日午前9時)	
		閉店時刻	午後8時(年間60日午後9時)	
	駐車場利用時間帯	午前9時30分(年間3日午前8時30分)から午後8時30分(年間60日午後9時30分)まで	午前8時30分から午後9時30分	
	駐車場	出入口数	5箇所	変更前に同じ
		出入口位置	別紙図面のとおり	同
	荷捌時間帯	午前6時から午後9時まで	同	
業態	総合店			
用途地域	商業地域			
参考	平成3年4月開店			

桃花台タウンセンター

I 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

① 駐輪場の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	店舗南側に2箇所、北側に1箇所
駐輪場の収容台数	236台
標準収容台数	386台

※既存店であり、利用状況から周辺環境に与える影響は少ないと思われる。

位置評価	台数評価

② 荷捌施設の整備等

ア 荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	時間外搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	726㎡	あり	15分	8台	26台	

イ 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
8:00~9:00	26台	-	-	あり	なし	

③ 経路の設定等

(1) 車両関係

ア 搬出入車両関係

通学路の有無	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員	評価
なし	あり	-	

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

① 騒音問題対応策

ア 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	なし	なし	乗客車両	なし	あり	-
西方向	なし	なし	設備機器、乗客車両	なし	あり	-
南方向	17 m	なし	設備機器、乗客車両、荷捌き施設	なし	あり	-
北方向	70 m	78 m	設備機器、乗客車両、荷捌き施設	なし	あり	-

遮音壁の悪影響	遮音壁設置なし	評価

イ 荷捌・営業活動の騒音対策

荷捌施設建築計画面での配慮	特に無し
荷捌施設運営面での配慮	不必要なアイドリングの禁止、荷捌作業者の騒音抑制意識向上の働きかけ、荷捌時間の短縮化
荷捌施設機器選択面での配慮	特に無し
放送設備使用面での配慮	営業活動に伴う店外放送の禁止

ウ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音	特になし
給排気口からの騒音配慮	特になし
駐車場からの騒音配慮	急勾配、段差を抑えた設計
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避、不必要なアイドリングの禁止、廃棄物収集作業者の騒音抑制意識向上の働きかけ

桃花台タウンセンター

② 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	冷却塔	2	空調室外機	98	給排気口	4	変電施設		浄化槽		ポンプ		エンジン等		
		冷凍室外機	37	冷凍機械室												
	変動騒音	ゴミ収集作業	○	BGM		アナウンス										
		自動車走行	○	荷捌アイドリング	○	後進警報ブザー	○	台車走行	○							
衝撃騒音	荷降し音		台車走行													
建物の構造(高さ)		鉄骨造4階建塔屋2階(9.0m)														

ア 等価騒音レベル予測

		A(南側)	B(南側)
用途地域		第1種低層住居専用地域	第1種低層住居専用地域
昼間基準値		55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	41.9 dB	40.4 dB
	評価	○	○
	夜間等価騒音レベル	23.4 dB	27.5 dB
	評価	○	○
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当

イ 夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所図書館、特別養護老人ホームの有無	なし
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か	なし
上記A・Bの具体的内容	

		ア(南)
用途地域		商業地域
基準値を5dB減ずる要因		なし
基準値		50dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	27.8dB
	評価	○
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	-
	評価	-
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当

(2) 廃棄物関係

悪臭問題関係配慮	廃棄物保管庫(生ゴミ庫)に冷房設備
衛生問題関係配慮	定期的な清掃

	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	74.10 m ³	1日	1.808 t	0.10 t/m ³	18.08 m ³	変更なし	
空缶・空き瓶	32.00 m ³	7日	0.327 t	0.10 t/m ³	22.91 m ³	変更なし	
厨芥・その他	45.00 m ³	1日	2.472 t	0.15 t/m ³	16.48 m ³	変更なし	
合計	151.1 m ³	-	-	-	57.47 m ³	-	
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	あり	空缶・空き瓶の回収箱設置	あり
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	あり
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	あり
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	あり

桃花台タウンセンター

位置・構造	適正な分別の実施	分別廃棄を実施
	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	夜間及び早朝作業は控えます
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	あり
	生ゴミ保管施設の気密性の確保	あり

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	(株)ディーアイディー(2320015601)
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし
食品加工場併設の場合の運営上の配慮	グリストラップ洗浄を実施

評価

市町村意見の概要	対応
意見なし	-

住民等の意見の概要	対応
意見なし	-

県の意見案
意見なし